

# 平成4年度 和歌山県文化奨励賞

## みち うら も と こ 道 浦 母 都 子

住 所：大阪府吹田市

出 身 地：和歌山県和歌山市

生 年：昭和22年

### ◎業績及び経歴

高校時代より短歌を志し、新聞等に投稿。早大在学中歌誌「未来」に入会。昭和47年早稲田大学卒業。昭和55年刊の第一歌集「無援の抒情」で“短歌界の芥川賞”と呼ばれる第25回現代歌人協会賞を受賞した。

現在、大阪に住み、関西の街・風土を美しく、やさしく歌い上げる。自らの姿をさらしながらも新しい感覚で、女性の情念を時には切なく、時には厳しく表現。短歌という定型詩を現代的なものに認識させた。

近年はエッセイストとしても、新聞・雑誌にエッセイ・評伝などを連載し、幅広く活躍されている。

### ■現在

歌誌「未来」(近藤芳美主宰)編集委員

日本文芸家協会会員

現代歌人協会会員

### ■主な作品

歌 集「無援の抒情」「風の婚」

随筆集「吐魯番の絹」

画文集「水辺のうた」

### ■主な表彰歴

昭和55年 第25回現代歌人協会賞

平成3年 第46回大阪日日章文化牌受賞